

# FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース  
2025年8月25日

## コルデンホフとファンティック・ファクトリーレーシング、 ホーム GP で表彰台に！



オランダを拠点にチームを編成し、オランダ人ライダーを擁するファンティック・レーシング MXGP にとって、オランダ GP はホーム GP でもある。この週末、チームは最高のパフォーマンスを発揮し、3名のライダーがいずれもトップ7に入る活躍を見せた。

土曜日の予選レースでは、オランダ・ゲルダerland・ミッテンを揺るがすほどの好記録を連発した。オランダ一のヒーローでもあるグレン＝コルデンホフは抜群のスタートを見せるとホールショットを決め、5周にわたってトップを快走したのだ。同じくダッチ・ライダーのジェフ＝ハーリングスだけが「ザ・ホフ」を抜き去ることに成功し、コルデンホフはわずか1.4秒差での2位に入ったのである。

チーム全体の好調さを裏付けるかのように、アンドレア＝ボナコルシは計時予選で5位に入って6番ゲートを選択。22歳のイタリアンはここまでに大いにサンド・トラックの走りを身につけている。ブライアン＝ボガースにとってもサンドはホームとあってよく、ロンメル GP のかつてのウィナーは7位で予選レースを勝ち抜いたのである。

日曜日、地元ファンはさらに大きく声援をコルデンホフに送った。今シーズン6度目のホールショットを決めたのはグレン＝コルデンホフ。またもハーリングスとの一騎打ちとなるが2位を堅守していたところ残り2周でフェーブルとコーネンに抜かれ、4位に。続く5位にはチームメイトのアンドレア＝ボナコルシが続き、ブライアン＝ボガースも8位に入賞した。

レース2も全体のムードは変わらず、コルデンホフはこの週末3度目のホールショットを奪取。チームメイトの2名もスタートを決め、3台はトップ5圏内でバトルする展開となった。地元ファンの声援を楽しみながらコルデンホフは再び4位でレースを終えると総合3位表彰台に。ボナコルシとボガースは5位、6位に続いて駆け込み、ファンティックが3台続いたフィニッシュラインとなった。総合でも6位、7位に入ったボナコルシとボガース。ファンティック・レーシング MXGP としての記念すべきレースを飾ったのである。

コルデンホフの表彰台はシーズン6度目となり、ランキングも3位を堅守。次戦は9月6-7日の週末、トルコ、アフィオンで開催される。

**グレン＝コルデンホフ**：ホームグラウンドでのホールショットとポディウム！最高の週末だったね。ファンティックは本当によく走ってくれて、ここ数年相性が悪かったこのアルンヘムでもようやく表彰台に登れたんだから本当にハッピーだ。チームとしてもいい仕事をしたよね。ボナとブライアントの4-5-6位フィニッシュを今日最後のレースで魅せられるなんて最高だったよ。これまで頑張ってきたし、それが報われたってものだ。

**アンドレア＝ボナコルシ**：僕にとってもいい週末だったし、ここホーム GP でのこの活躍はチームにとっては最高の結果とっていいよね。今日は5位を2回だったけど、このクラスを戦えるレベルに自分が成長していることを実感しているんだ。トップライダーたちとトップカテゴリーで戦うことは、大きな経験になっているよ。将来に向けての価値ある体験だし、これまでやってきたことに満足している。この調子でこの先も行きたいね。

**ブライアン＝ボガース**：楽しい週末だったね。8-6位の総合7位には満足すべきなのかな。でもそれ以上に、マシンと自分のフィジカルが進化して思うように走れていることの方がうれしいね。もちろんホーム GP がいつも以上のモチベーションを僕に与えてくれたことは間違いないけれど、過去3戦から持ち越してきたこのイイ感じが続けばさらに上を目指せると思うね！